

2014年7月1日、2015年1月29日

技術支援アドバイザー制度の概要と利用方法

工場や事業所へお伺いし、現場が抱える技術課題や人材育成に関する課題のご相談にお応えします。

種類	事業内容および費用
技術支援A (技術相談関係、外部資金獲得相談)	<ul style="list-style-type: none">・ 高度な専門知識と豊富な経験を有する日本塑性加工学会の技術支援アドバイザーを派遣いたします。(初回の派遣に伴う交通費及び手当は無料です。)・ アドバイザーとのマッチング成立後は、<ol style="list-style-type: none">1) 工場や事業所までの<u>交通実費を負担</u>していただきます。2) 料金は <u>20,000 円/半日(税別)</u> で、派遣アドバイザーとの間で支払方法は決定していただきます。
技術支援B (人材育成・技術教育)	<ul style="list-style-type: none">・ 技術教育に豊富な経験と高度な専門知識を有する日本塑性加工学会の技術支援アドバイザーを派遣いたします。・ 事前調整による技術支援アドバイザーとのマッチング成立後は、<ol style="list-style-type: none">1) 工場や事業所までの<u>交通実費を負担</u>していただきます。2) 料金は学会規程に基づきます。支払方法は派遣アドバイザーとの間で決定していただきます。 資料作成費：1 ページ 2,000 円(税別) [PPT では 4 枚/ページとする] 講演料：2,000 円/10 分(税別)3) 教育機関に対してはその費用は個別対応させていただきます。

利用方法と手続き:

(1) 賛助会員、企業正会員および教育機関の正会員から申込書(様式 2)を下記の東京・南関東支部の担当幹事にメールにて送付する。

東京・南関東支部 技術支援制度担当、 E-mail: tmjstp_advisor@jstp.or.jp

(2) 支部のチーフアドバイザーが必要に応じて技術支援の内容(機密内容には触れないように注意)をお伺いたうえて、技術支援アドバイザーを決定する。

(3) 企業と選任された技術支援アドバイザーとの間で訪問日程などを直接調整する。

(4) 技術支援Aの場合、初回のマッチングが成功した場合は、技術支援アドバイザーの決定通知(様式4)を支部より企業側へ送付する。

(5) 上記双方の間で、必要に応じて様式1を参考にして秘密保持契約を交わす。